

地域医療介護総合確保基金を用いた令和7年度事業【医療分】提案書 【作成要領】

共通事項

- 定量的かつ具体的に、箇条書きで記載してください。
- できるだけ平易な文章で記載してください。
- メール提出分は、調査票はエクセル形式で、その他の資料はPDFで1つのファイルに連結のうえ、ご提出ください。
- 適宜、「行」の高さを調節してください。複数のページにまたがっても良いです。
- 「行」「列」「セル」の結合、挿入、削除はしないでください。
- 本作成要領に沿っておらず、不明な箇所等があれば、期限内での補正をお願いする場合がありますので、ご留意願います。

「対象事業の区分」について

- 別添の「地域医療介護総合確保基金の対象事業例」から該当するもの（または最も近いもの）を選択して記載してください。該当するものが無い場合は「99」と記入してください。

「事業の実施主体」について

- 個別の病院等のための事業ではなく、地域の医療課題の解決となり得るようなものは、原則として提案者が「事業の実施主体」となります。
- 連携する団体等がある場合には、当該団体等と調整のうえ、ご提出ください。

「事業の目標」について

- 「事業の目標」については、県の保健医療計画等の目標数値や地域医療構想との関連性（構想の実現への寄与）などを可能な限り記載してください。
- 平成30年度に総務省が行った行政評価においても、「評価の的確な実施及び未達成の場合の原因等の分析の徹底」を図るよう勧告がされていることから、参考資料②の評価指標（例）も参考に、適切な評価指標の設定をお願いします。

「事業内容」について

- 事業が複数年度にわたる場合には、年度ごとに内容を記載してください。

「事業の到達度を測る指標」について

- 「事業の成果」を測る定量的な指標を記載してください。また、当該指標の現状値（時点含む）及び目標値（時点含む）も併せて記載してください。

「事業に要する費用の額」について

- 「総事業費」は、県からの助成額（基金充当額）ではなく、当該事業で発生する経費の額です。
- 金額の単位は全て「千円単位」で記載してください。
- 事業が複数年度にわたる場合には、年度ごとの見込み額を記載してください。

「事業費積算」について

- 事業費積算にあたり、引用した標準単価の事業区分、対象経費、標準単価を記載してください（※参考資料の「地域医療介護総合確保基金（医療分）の標準単価をご参考ください）。類似の補助金を基に積算した場合は、その補助金名を記載してください。
- 別途、①積算内訳（算出方法説明資料）と、それを確認できる②物証（見積等）があれば添付してください。
※①の各項目と②が突合できるように、番号等を付記し、順番を整えてください。